

# EPA 2023年レッドヒル 同意審決



コミュニティ代  
表イニシアチブ

設備保全と  
放出検知

燃料除去

施設閉鎖

飲料水保護

## 燃料除去



同意審決は、レッドヒル地下貯蔵施設の全タンクの安全かつタイムリーな燃料除去を要求しています。

## 閉鎖



同意審決は、レッドヒルを安全に閉鎖するためのプロセスと手順を定めています。

## 飲料水



- レッドヒル水道シャフトおよびパールハーバー・ヒッカム統合基地 (JBPHH) のすべての井戸において、飲料水品質の安全性を確保します。
- 長期的な飲料水モニタリング計画を実施します。
- JBPHH水道システムの包括的インフラ評価と改善を実施します。

# EPA レッドヒル2023年同意審決 よくある質問とその回答

2023年同意審決はいつから、どんな内容で発効するの？

2023年同意審決は発効しています。2023年同意審決は、レッドヒル施設の安全な燃料除去と閉鎖のために、米国海軍および国防兵站局 (DLA) が実施しなければならない作業の詳細ロードマップとなるものです。

2023年同意審決における燃料除去の要件は？

燃料除去計画第2補足に従い、海軍とDLAは、EPAが承認した燃料除去スケジュールに従い、以下のことを行います：

1. 漏出緊急対応訓練に参加し、更新された漏出対応計画を策定してから、燃料除去を行う。
2. 必要な修理を行い、第三者が修理を確認した上で燃料を除去する。
3. レッドヒルタンクを空にする。
4. 浮上性タンク下部の燃料を除去する。
5. レッドヒル・パイプラインをアンパック(燃料を除去)する。
6. 燃料を他のさまざまな場所に移す。

システム内に残っている残留燃料を除去するために、別の燃料除去計画の補足が必要となります。

2023年同意審決における閉鎖の要件とは？

2023年同意審決では、閉鎖を2段階に分けています。第1段階の閉鎖では、海軍とDLAは、20基のUST、パイプライン、サージタンクのうち1基以上が閉鎖された時点から30日以内に、閉鎖中間報告書を提出します。第2段階の閉鎖では、2023年同意審決、または2015年レッドヒル行政命令同意、あるいはEPAが承認した他の執行手段により、対処される可能性があります。

パブリックコメント期間終了後、2023年合意文書には主にどのような変更があったか？

1700件のパブリックコメントをすべて検討しました。コメントへの回答は、以下でご覧いただけます：  
[www.epa.gov/red-hill/red-hill-2023-consent-order](http://www.epa.gov/red-hill/red-hill-2023-consent-order)

- 燃料除去計画第2補足の燃料除去の期限とマイルストーンを達成するための要件。
- コミュニティ代表イニシアチブ (Community Representation Initiative) の結成。
- レッドヒルタンクの燃料除去・閉鎖および飲料水への影響に関する決定における、市民参加の強化。
- ホノルル水道局を含む専門家からさらに意見を求めることを約束。
- ハワイ先住民とハワイ住民にとっての水の文化的意義を認識し、意思決定プロセスにおいて地元の意見を求めることを約束。
- 漏出報告要件の追加：人の健康や環境に対する緊急の脅威をもたらす可能性のある漏出が起きた場合、海軍とDLAは、24時間以内に海軍のウェブサイトに掲載し、コミュニティ代表イニシアチブと一般市民に確実に報告する。

もっと詳しく知るには？

EPAは、一般市民が今後のイベント情報を入手できるように、イベントカレンダーを掲示しています。  
[www.epa.gov/red-hill/red-hill-public-events-calendar](http://www.epa.gov/red-hill/red-hill-public-events-calendar)

レッドヒル問題に関するEPAの対応の詳細はこちらをご覧ください：

[www.epa.gov/red-hill](http://www.epa.gov/red-hill)

